

令和7年度第2回 医療と介護の合同研修会 研修会報告

今回の合同研修会において、今年度より導入した医療・介護連携情報共有アプリ(Team)の活用
の現状や課題について共有・情報交換するため、「めざせ!医療・介護連携の推進～Team導入後の現
状と今後の課題～」をテーマにシンポジウムを開催しました。

たくさんの方に関心を持っていただき、多職種95名の方がご参加くださいました。

日 時	令和7年10月21日(火) 18:00～19:30
開催場所	日本海総合病院 2階 講堂
テ ー マ	めざせ!医療・介護連携の推進～Team導入後の現状と今後の課題～
座 長	瀬尾 利加子 氏 (株式会社 瀬尾医療連携事務所 代表取締役)
シンポジスト	本間 真臣 氏 (地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院 社会福祉士) 吉田 幸徳 氏 (ラポール合同会社 ラポールケアプランセンター 管理者兼主任 介護支援専門員) 小野 瑠衣 氏 (訪問看護ステーションらいふ 管理者) 富樫 明菜 氏 (地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院 慢性心不全看護認定看護師)
参加人数	参加者:95名(アンケート回答数83名)

Ⅰ.参加者について

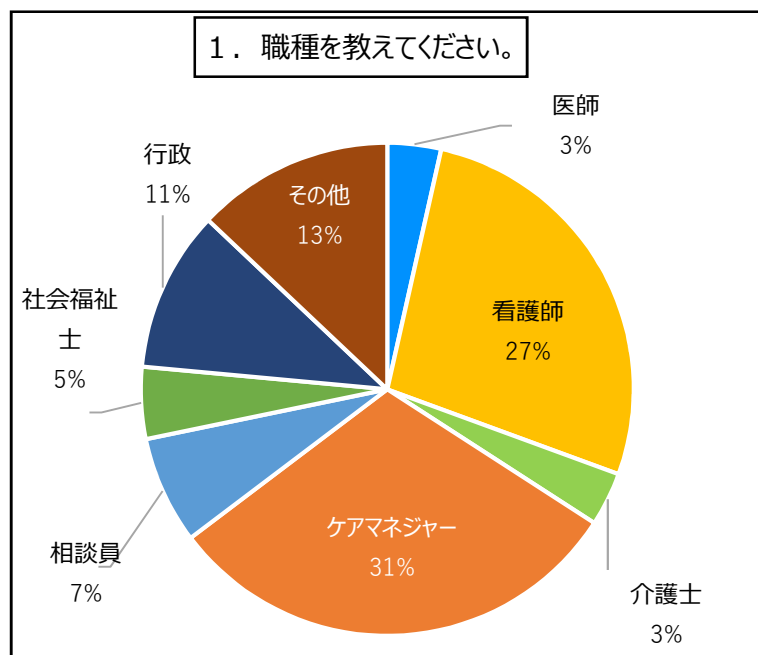
1.職種を教えてください。

医師	3
看護師	23
介護士	3
ケアマネジャー	26
相談員	6
社会福祉士	4
行政	9
その他	11
回答なし	0
計	85

* 複数回答2件

※その他内訳

薬剤師(2)	事務職(2)
保健師(1)	理学療法士(1)
管理栄養士(1)	看護教員(1)
管理職(1)	回答なし(2)

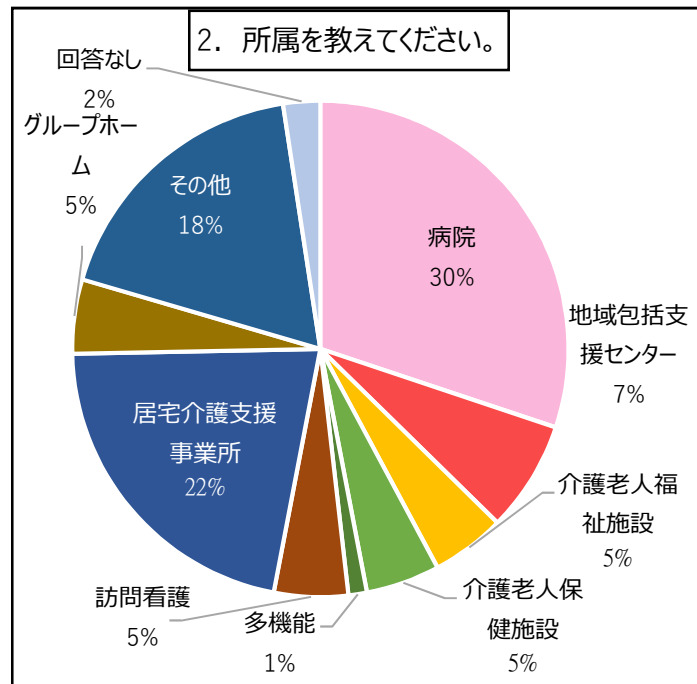


2. 所属を教えてください。

病院	25
診療所	0
地域包括支援センター	6
介護老人福祉施設	4
介護老人保健施設	4
多機能	1
有料老人ホーム	0
訪問看護	4
居宅介護支援事業所	18
グループホーム	4
その他	15
回答無し	2
計	83

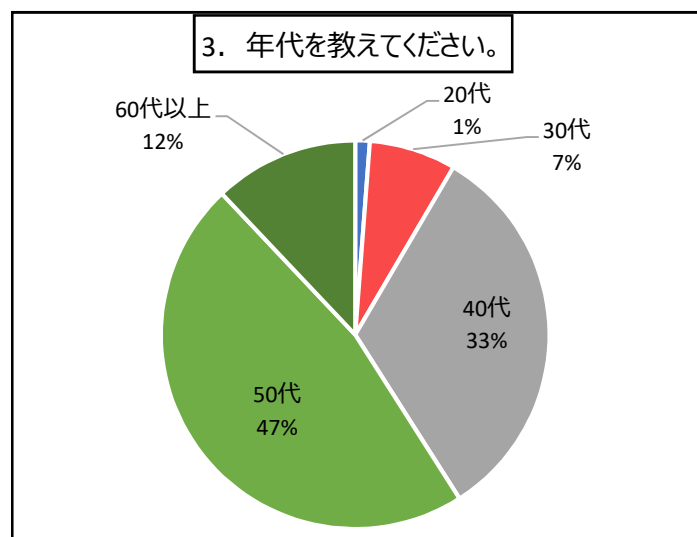
※その他内訳

薬局(2) 通所介護(2)
行政(2) 短期入所(1)
認定栄養ケア・ステーション(1)
看護学校(1) 回答なし(6)



3. 年代を教えてください。

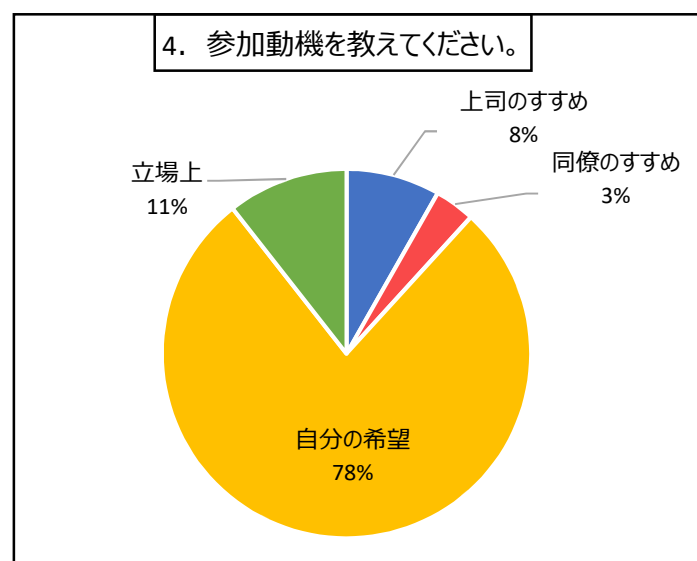
10代	0
20代	1
30代	6
40代	27
50代	39
60代以上	10
回答なし	0
計	83



4. 参加動機を教えてください。

上司のすすめ	7
同僚のすすめ	3
自分の希望	66
立場上	9
回答なし	0
計	85

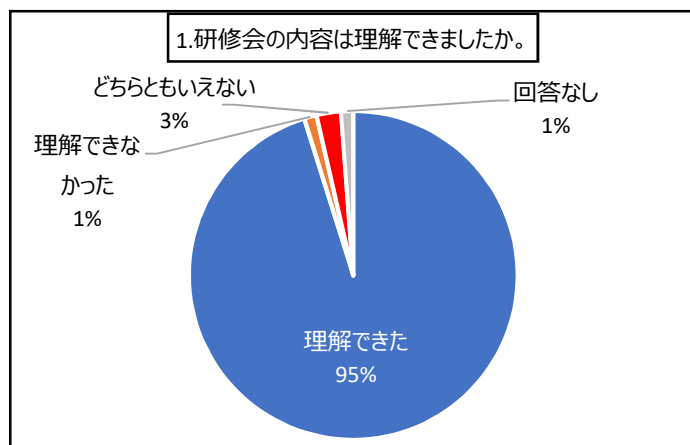
* 複数回答2件



II. 研修会の内容について

1. 研修会の内容は理解できましたか。

理解できた	79
理解できなかった	1
どちらともいえない	2
回答なし	1
計	83



理解できた

(看護師) 利便性の内容。病院と電話よりハードルが高くない。

(行政) R8.4.1(実際はR9.1.1以降が大半)から順次利用団体増えていくと思われる「介護情報基盤」への情報取り込み業務も、今後増えることが予想される。その人に関する状態の情報共有=Team、手続き・書類の情報共有=介護情報基盤、というような住み分けと有効活用がうまくいくことを期待する。

(看護教員) Teamの現状と課題がわかった。地域によっては複数のツールもあり、利用する人やその先にいるご利用者さんへのサービス、ご利用者さんの生活にも関わってくると感じた。

(介護支援専門員) 事例を上げていただき分かりやすかった。

(介護支援専門員) Team利用のメリットが分かりやすかった。

(介護支援専門員) シンポジストの方々のお話の内容がわかりやすく、思っていた以上に理解がしやすかった。

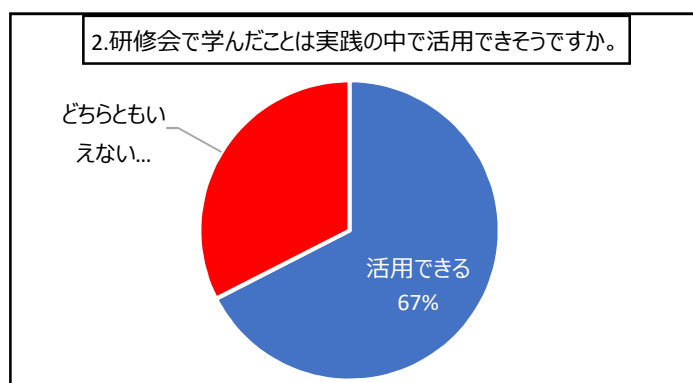
(介護支援専門員) 連携するには自分の事だけ、自分の業務のバタバタ感だけ考えてはうまく連携できない。相手の置かれている状況も考えて、より良い連携方法を考えていかなければと思った。(思ったが、具体的にどう連携すればいいか…。言いにくい事も多いと思うが、CMからこう連携してほしいという意見も伺えたかった。)

どちらともいえない

(介護士) シンポジストのみなさんの発表がわかりやすかった。AI,DX等の言葉すら意味がわからないと思ったので勉強不足と思った。

2. 研修会で学んだことは実践の中で活用できそうですか。

活用できる	56
活用できない	0
どちらともいえない	27
回答なし	0
計	83



活用できる

(医師) 心不全患者の在宅支援、病状のモニタリング。

(看護師) Teamを活用したいと思った。活用できる方法を考えていきたい。

(社会福祉士) 業務効率化をはかるうえで、参考になった。

(事務職) まずはログインをしたいと思う。

活用できる

- (行政) 電話での問い合わせは、問う側も答える側も時間をうばわれる非効率の最たるもの。写真や動画も載せられて情報共有できて誤解も生まれにくい。いつでも見られるため、情報活用の利便性が段違い。システムに合わせて業務方法を変えていくことでDXが実現する。とてもすばらしい取組だと思う。
- (介護支援専門員) まずは挑戦してみたい。
- (介護支援専門員) ずっと気になりつつ利用にふみ切れなかったが、今回を機会に利用実践したい。
- (介護支援専門員) Teamとちょうかいネット、2つのいいところをする事が効率アップだと思うが、なかなか使いこなせずにいるように思う。利用者の状態が安定している時から備えとして意識的に使うようにしないと活用できないように思う。
- (理学療法士) 対象利用者の承認有無がkeyとなると思う。地域住民はACPには関心が高いとの事なので、ACPの一環で啓発する等、行政の協力が必須と思う。
- (管理栄養士) 理解は出来たが、導入部分で実践できていない施設が多い様に感じる。

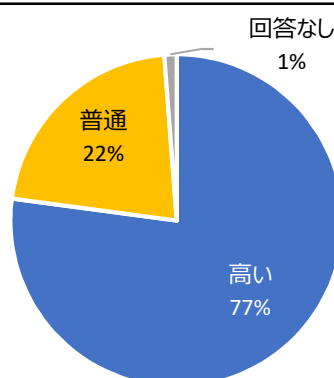
どちらともいえない

- (看護師) Teamの導入ができるのか？
- (看護教員) 実践としては職業上利用しないので「どちらともいえない」だが、知識を伝えるという点では活用できると感じた。
- (その他) 職場での電子化がすすんでおらず、Teamよりもまず学ばなければいけない事がある。取り入れる事での活用性が想像しやすかったので活用したいと思った。
- (介護支援専門員) 登録はしていると思うが、それ以上はすすんでいない現状である。デジタルなものに苦手意識があるので、事業所に来ていただき一から優しく教えていただければ、一歩ふみ出せるかも…。
- (介護支援専門員) AI・DXの使い方に難しいイメージがあり、取り組みが困難。音声入力できれば良いと思う。
- (介護士) 使ってみようと思ったが、個人の意見だけでは活用できない現状。Teamはお金がかかるのか不明。iPhoneのアプリで出来るのは良いが、会社のスマホの支給は難しいのでは…。個人のスマホではやりたくないし、やれない。
- (相談員) 退院後の入所受け入れが多くなっており、引き続きの病院の方からフォローや相談をしたいところだが、主治医変更するケースが多い。(←主治医が導入していない。)業務量が増えるのでは…と消極的になってしまう。
- (社会福祉士) 介護施設では、ちょうかいネットで必要な情報をひろえるのでTeamまでの活用にはかないため。つないでいても相手方が見てくれないためスピード感到に欠ける。
- (行政) メリットもあり課題もあるため。データの保存、法令、AI,費用等々。アプリを機器(スマホ)に、私用のものに入れて大丈夫か？機器準備の負担。

3.研修会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか。

高い	64
普通	18
低い	0
回答なし	1
計	83

3.研修会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか。



高い

- (看護師) ケアマネさんの状況がわかり興味深かった。ケアマネへの普及がすすむとよいと思う。

高い

(介護支援専門員) 4名の講師の皆さんの話は聞きやすく分かりやすかった。

(介護支援専門員) やってみようかという気持ちになった。

(行政) Teamについて無知だったが、活用事例の紹介を通して有効なツールだと理解できた。事業所、他業種で導入が進めば良いと思う。

(理学療法士) モデルケース等使用強化期間を設ける等地域を上げて普及に取り組めればと思う。

(看護教員) 様々な立場の方の活用の実例があり、わかりやすかった。

普通

(看護師) シンポジストの熱量が高くボリュームが多すぎた。時間を意識してフロアとの意見交換ができれば。

(介護支援専門員) 時間を守った内容にしてもらいたい。全体的に長い。

(介護支援専門員) 費用対効果がどの程度なのかが不安。

III. 今後の研修会の参加について

1.開催時間について

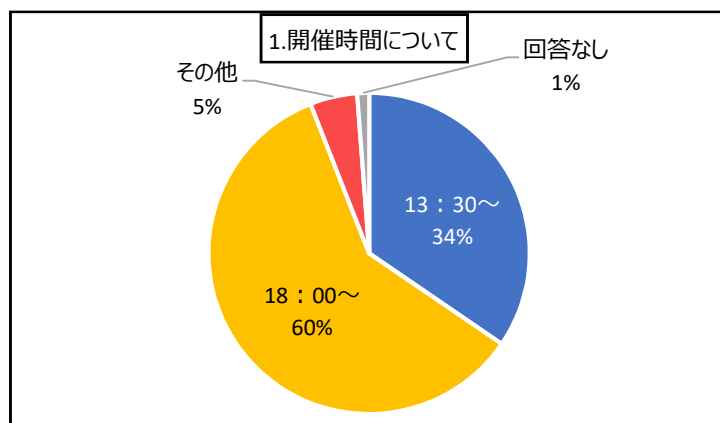
13:30～	29
18:00～	50
その他	4
回答なし	1
計	84

* 複数回答1件

※その他内訳

18:30～(2)

夜の参加が、家庭の都合もあり、参加が難しい人が多い。(1)



2.今後の研修会について、ご意見やご要望などございましたらお書きください。

(今回の研修会について)

(相談員) 書類のやり取りについての事例があればいいと思う。介護事業所とのやり取りについても。

(行政) 大変勉強になった。「使ってみたら便利でラク!」という体験をたくさん の関係者に広げて、タイムリーな情報共有があたりまえにいつでもどこでもできる、そんな日が少しでも早く来ることを待ち望んでいる。「個人情報保護」とは言われるが、本当に必要な「本人情報」はご家族も含め、どんどん共有されることが「本人保護」のために1番役立つことだと 個人的に思っている。関係者の皆様のご尽力に感謝と敬意を表します。

(理学療法士) 企画・運営大変お疲れ様です。人選、とても良かった。

(ポテンについて・今後の要望)

(介護士) また研修会があれば参加したいと思った。



在宅医療・介護連携支援室 ポンテ